

人工林の手入れが不十分な森林の保全を図るため整備を行った事例

事業名：環境貢献林整備事業

市町名：庄原市

取組のきっかけ・経緯

・森林所有者から購入して一度も手入れをしていない人工林があり、整備を行って欲しいと相談を受けた。そのため、当該箇所の森林調査、現状の把握及び所有者との協議を行い、事業を実施した。

今後の展開

・間伐が遅れて過密化したヒノキ林を針広混交林化へ誘導することにより、多様な植生が生育し、降雨が直接土壌に到達しにくくなり、落葉が土壌表面を被覆するため土壌の流出を抑えることができる。
・今後、土砂流出防止機能の向上が期待できる。

取組の内容

- ・事業主体：庄原市
- ・実施場所：庄原市口和町常定
- ・業務委託先：備北森林組合
- ・業務量：1.21ha
- ・業務金額：577千円
- ・業務期間：令和3年11月18日～11月30日

取組後の感想

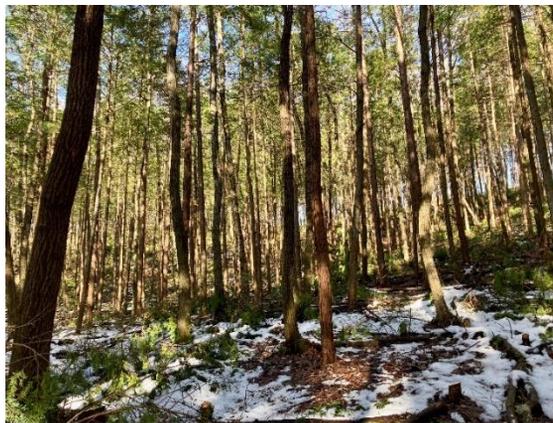
【良かった点】

- ・いっさい手入れが行われていない山林において、強度間伐を行うことにより不良木等を整理することができた。
- ・事業を実施したことにより、森林所有者に森林整備の重要性を理解してもらうことができた。

【整備前】



【整備後】



拡大する竹林の伐採・集積等整備を行った事例

事業名：里山林整備事業（景観保全型）

市町名：庄原市

取組のきっかけ・経緯

・学校周辺等の生活に身近で放置された竹林の整備について、地元から要望を受けた。竹林の伐採・集積等を行うことにより、竹林の拡大及び繁茂防止を一体的に実施した。

今後の展開

・学校周辺の竹林については、全て伐採・集積等を行うことができた。今後、同じ状態の竹林に戻らないように適切な管理方法を所有者へアドバイスをしていきたいと考えている。

取組の内容

- ・事業主体：庄原市
- ・実施場所：庄原市口和町永田
- ・業務委託先：備北森林組合
- ・業務量：0.14ha
- ・業務金額：246千円
- ・業務期間：令和4年2月28日～3月10日

取組後の感想

【良かった点】

- ・学校周辺の人通りが多い場所において竹林の伐採・集積等を行ったことにより、PR効果が期待できる。
- ・竹林が繁茂し、雪等により通学の支障となっていた竹林の伐採・集積等を行ったことにより、状況の改善がみられ、景観向上につながった。

【整備前】



【整備後】

